



資料 1-2-6 司法試験の既修者・未修者別合格状況

	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
既修者(2年)出身合格者(人)	1,009	1,215	1,331	1,266	1,242	1,182	1,171	1,209	1,121
合格率	48.3%	46.0%	44.3%	38.7%	37.0%	35.4%	36.2%	38.4%	32.8%
未修者(3年)出身合格者(人)	—	636	734	777	832	881	873	720	526
合格率	—	32.3%	22.5%	18.9%	17.3%	16.2%	17.2%	16.6%	12.1%
合計(人)	1,009	1,851	2,065	2,043	2,074	2,063	2,044	1,929	1,647
合格率	48.3%	40.2%	33.0%	27.6%	25.4%	23.5%	24.6%	25.8%	21.2%

- 【注】 1. 文部科学省「中央教育審議会大学分科会法科大学院特別委員会(第65回)」の資料をもとに、日弁連が作成したもの。合格率は対受験者の比率である。
2. 受験願書の「受験資格等」欄の中の「既修・未修」欄に基づく情報。

資料 1-2-7 司法試験の法学部出身者・非法学部出身者別合格状況

	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
法学部系出身合格者(人)	893	1,439	1,618	1,617	1,679	1,689	1,685	1,582	1,397
合格率	48.8%	41.9%	35.0%	29.4%	27.5%	25.9%	26.8%	27.7%	23.1%
非法学部系出身合格者(人)	116	412	447	426	395	374	359	347	250
合格率	44.6%	35.2%	27.3%	22.6%	19.2%	16.7%	17.7%	19.6%	14.4%
合計(人)	1,009	1,851	2,065	2,043	2,074	2,063	2,044	1,929	1,647
合格率	48.3%	40.2%	33.0%	27.6%	25.4%	23.5%	24.6%	25.8%	21.2%

- 【注】 1. 文部科学省「中央教育審議会大学分科会法科大学院特別委員会(第65回)」の資料をもとに、日弁連が作成したもの。合格率は対受験者の比率である。
2. 「法学部系」とは、法学部系学部の卒業、「非法学部系」とは、法学部系学部以外の学部の卒業のことであり、それぞれ法科大学院における既修・未修コースの者が含まれている。

資料 1-2-8 各年度修了者の司法試験合格状況(累積合格率)

(2014年9月30日現在)

修了年度	修了者数 (人)	累積合格者数 (人)	累積合格率		
			全体	既修者	未修者
2005年度修了者 (2006~2010年受験可)	2,176	1,518	69.8%	69.8%	—
2006年度修了者 (2007~2011年受験可)	4,418	2,188	49.5%	63.4%	39.5%
2007年度修了者 (2008~2012年受験可)	4,911	2,273	46.3%	65.4%	32.6%
2008年度修了者 (2009~2013年受験可)	4,994	2,355	47.2%	68.7%	31.9%
2009年度修了者 (2010~2014年受験可)	4,792	2,261	47.2%	67.4%	33.4%
2010年度修了者 (2011~2015年受験可)	4,535	2,091	46.1%	63.6%	33.6%
2011年度修了者 (2012~2016年受験可)	3,937	1,703	43.3%	59.5%	30.0%
2012年度修了者 (2013~2017年受験可)	3,459	1,441	41.7%	57.0%	25.3%
2013年度修了者 (2014~2018年受験可)	3,037	895	29.5%	42.2%	13.8%

- 【注】 1. 文部科学省から提供を受けた資料をもとに、日弁連が作成したもの。
2. 累積合格率とは、法科大学院を修了後、5年以内3回までの司法試験の受験制限のもと、どのくらいの受験者が合格したかその割合をいう。なお、2014年5月に改正司法試験法が成立し、2015年司法試験から受験回数制限がなくなり、法科大学院修了または司法試験予備試験合格後5年の期間内は何度でも受験することが可能となった。